



東頸中学校だより — 自律 寛容 挑戦 —

き ぼ う

重点目標

- (1)自ら学ぶ意欲を高め、確かな学力を育む授業の充実
- (2)人権感覚を磨き、仲間の誰とでもかかわる力を育てる道徳教育の充実
- (3)ウェルビーイングな生き方を考える教育活動の充実
- (4)地域とともにある学校として、地域とつながる活動の推進



第3号 令和7年6月13日 発行

「至上最高」の体育祭

校 長 牧 井 創

5月29日の体育祭は、競技部門で2年連続で同点、同時優勝となりました。生徒一人一人が全力を尽くした結果と感慨深いものがありました。そして、何よりうれしいことは、当日の解団式、翌日の全校振り返りの一コマ一コマです。チームの仲間を讃え合い、一人一人の頑張りを認め合う姿は、この体育祭で目指した姿そのものでした。

当日は平日開催にもかかわらず、約90名の来賓、保護者、関係者の皆様に参観いただきました。保護者の皆様には、救護ボランティアをはじめ、たくさんの人から片付けをお手伝いいただき、大変助かりました。ありがとうございました。

全校振り返りで、生徒会長が生徒全員へメッセージを述べました。紹介します。

生徒会長 ■ ■ ■ ■

皆さんおはようございます。昨日は体育祭お疲れさまでした。あれだけ走って、声を出して、頑張っていたけど今日元気に登校していて本当にすごいです！！

私は大島中学校の体育祭と東頸中学校の体育祭を両方経験しました。大島中学校は、全校で17人でした。少人数でしかできないこともあります。100名を超える大人数でしかできない楽しみ方や工夫を、この統合してからの二年間で学びました。

1年生は新しいことがたくさんある中で、先輩たちの言葉や指示をよく聞き、4月に会ったとは思えないほどの団結力でした。

2年生は去年の経験を生かし、3年生の動きをよく見て、できることから自分から行動していました。練習の時から盛り上げてくれて、とても頼りになりました。

3年生は最後の中学校での体育祭を盛り上げようと、体育の時間や学活の時間を使いたくさんの工夫と案を出して頑張っていました。そのおかげで練習ではスムーズに指示が出せ、本番では東頸生全員で盛り上がることができました。体育祭が終わった後、帰り道の皆さんの声や地域の方、保護者の方の声を聞いて「至上最高～この上ない体育祭を～」が全校で創り上げることができたんだと初めて実感できました。本当にあっという間でしたが今年の東頸生一人一人の個性が出ていて、もう二度とできないような、最高の体育祭になったと思います。

これからもたくさんの全校行事がありますが、これからも昨日のように東頸生の絆を輝かせていきましょう！

花いっぱい運動

東頸中学校では、6月30日(月)の午後に「花いっぱい運動」を実施いたします。この活動は、日頃お世話になっている身近な方々や地域の皆様に、鉢花とメッセージカードをお届けし、感謝の気持ちを直接お伝えする取組です。

今年度は学年ごとに届け先を分けて実施いたします。1年生は家族などの身近な方に、2年生は身近な方または地域の事業所に、3年生は地域の事業所にそれぞれお花をお届けします。生徒一人一人が、自分たちを支えてくださる方々のことを思い浮かべながら、感謝の気持ちを込めてお花とメッセージを準備します。

今週生徒たちは植栽作業を行いました。生徒一人一人が心を込めて花を鉢に植え替え、メッセージカードを作成してお届けの準備を整えています。



【7月の行事予定】

1	火		17	木	
2	水	上教大教育実習オリエンテーション	18	金	
3	木		19	土	県大会(陸上・各種)
4	金	通信陸上	20	日	県大会(陸上)地区吹奏楽コンクール
5	土	通信陸上 県大会(バレーボール)	21	月	
6	日	県大会(バレーボール)	22	火	個別面談 PM 放課後学習会(5 限) オープンスクール(人権教育)
7	月	職員会議	23	水	個別面談 PM 放課後学習会(5 限)
8	火	生徒朝会	24	木	個別面談 PM 放課後学習会(5 限)
9	水		25	金	1学期終業式 4 限まで 職員会議
10	木		26	土	
11	金	専門委員会	27	日	
12	土	県大会(各種)	28	月	
13	日	県大会(各種)	29	火	
14	月	職員研修(人権学習公開授業)	30	水	
15	火		31	木	
16	水				

上越市立東頸中学校 〒942-0314 上越市浦川原区頸聖寺350番地

Tel 025-599-2230 Fax 025-599-3960

【緊急連絡】080-7189-0470

URL <https://www.tokei.jorne.ed.jp/>

学校ホームページもご覧ください。

二次元コード→

